都市再生整備計画

関市歩いて楽しい中心拠点地区

せきしあるたのしいちゅうしんきょてんちく

岐阜県　関市

（第3回変更）

令和7年3月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	■
都市再生整備計画事業（社会資本整備総合交付金）	□
都市再生整備計画事業（防災・安全交付金）	□
まちなかウォーカブル推進事業	□

目標及び計画期間

様式（1）-②

都道府県名	岐阜県	市町村名	関市	地区名	関市歩いて楽しい中心拠点地区	面積	57.9 ha

計画期間	令和 3 年度 ～ 令和 7 年度	交付期間	令和 3 年度 ～ 令和 7 年度

目標

『歴史、文化、緑を巡る、歩いて楽しい空間づくり』
目標1 回遊性の向上による中心拠点の賑わい創出
目標2 関川や安桜山などの自然資源を活かした健康増進機会の充実
目標3 まち中を楽しく安全に歩ける歩行空間の創出

目標設定の根拠

都市全体の再編方針（都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の考え方を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針） ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

本地区は関市（以下、本市という）の門前町、職人町、街道筋の商店街といった成り立ちを持つ、歴史性の豊かな市街地と、安桜山や関川、新長谷寺、関善光寺など、豊富な地域資源を有する中心市街地である。
また、図書館をはじめとするわかくさ・プラザや市役所などの公共公益施設や、関鍛冶伝承館や刃物会館といった文化・商業施設が立地しており、多様な都市機能が集積する本市の都市活動の拠点として発展してきている地域である。
本地区のまちづくりとしては、地区内の公園の再整備や保健センターの機能強化等による市民の生活環境の充実とともに、関駅西口駅前広場の整備による交通結節点の強化・充実が進むなど、中心市街地の都市拠点としての整備が進められてきている。
しかし、都市・交流・交通等の各拠点施設の整備が進められている一方で、昨今の経済情勢の変化を背景とした郊外への大型商業施設の立地等により、中心市街地の商業機能が衰退し、中心市街地の活力低下に歯止めがかからない状況にある。
そこで、これまでの人口の増加を前提としたまちづくりから、人口の維持や減少を見据えたまちづくりを行っていく必要がある。そのためには一定エリアへの居住誘導を図ることに焦点を当てた、コンパクトなまちづくりへの転換が重要となる。にぎわいのあるこのようなまちづくりを実現するため、平成29年3月策定「立地適正化計画」において、概ね20年後を見据えた持続可能な関市とするため、「にぎわい・つながりのある 歩いて楽しいまち」を将来都市像とし、「①生活サービス施設充実と利便性向上」「②子育てしやすい環境づくり」「③まちがつながる、歩いて楽しい空間づくり」を目指すこととした。

まちづくりの経緯及び現況

●平成18年度以降、都市再生整備計画「関市中心市街地地区」又は「関市中央地区」、において、道路整備と交通結節地点の強化、生活環境の充実を進めてきた。
●平成25年度策定「刃物ミュージアム回廊（せきてらす）修景整備基本計画」を上位計画とし、平成27年度から令和2年度末までの都市再生整備計画「関市中央第二期地区」において、「刃物のまち関」を象徴する情報発信施設である刃物会館、関鍛冶伝承館、フェザーミュージアムを整備する等、「刃物のまち・自然と文化の散策回廊」をコンセプトに、「刃物のまち関」を感じ、市民と来訪者の双方が自然と文化を楽しめる、散策回廊の創出を図る事業に取り組んできている。

課題

①楽しく歩ける関市中心地区とするため、主要な拠点である刃物ミュージアム回廊と中心地区の北部の歴史観光及び主要文化施設や関川の桜並木とを繋ぐ歩行者ネットワークを形成する。
②子どもからお年寄りまで住民が健康で明るく暮らせる地域をつくるため、健康づくりを促進する環境の創出を図る必要がある。
③「にぎわい・つながりのある 歩いて楽しいまち」を政策理念とする市街地中心部活性化プロジェクトによる本町通り商店街の新たな集客拠点と歩行者ネットワークの連携を図り、魅力ある中心部の形成に着手する。

将来ビジョン（中長期）

●関市第5次総合計画 「産業」を鍛え、「学び」を伸ばし、「文化」を磨き、未来を切り拓く「協働」のまち」を将来都市像に、伝統産業と新産業が共栄する都市形成に向けた産業都市振興施策や、市街地のにぎわい復活を計画的に推進するための市街地の活性化が図られている。
●関市都市計画マスタープラン 中心市街地は、「にぎわい交流拠点」「文化交流拠点」として位置づけられており、歴史性、自然環境の活用（まちの魅力の再確認）及び商業の振興、集客性を高める仕掛けづくりによって、まちに人のにぎわいを取り戻して「楽しんで歩ける市街地づくり」を目指している。
●関市立地適正化計画において、今後の人口減少下における持続可能で利便性の高いまちづくりを進めるため、これまでの土地利用規制・誘導や都市施設整備といった都市計画による取り組みに加え、医療・福祉・商業などの施設立地の誘導や、一定エリアの居住誘導を図ることに焦点を当てたコンパクトなまちづくりを推進している。
●刃物ミュージアム回廊（せきてらす）修景整備基本計画 「刃物のまち関」を象徴する情報発信施設である刃物会館、関鍛冶伝承館、フェザーミュージアムは、「刃物のまち・自然と文化の散策回廊」をコンセプトに、「刃物のまち関」を感じ、市民と来訪者の双方が自然と文化を楽しめる、散策回廊の創出を図る施設 として位置付けられている。
●令和元年8月「市街地中心部活性化プロジェクト」により、「にぎわい・つながりのある 歩いて楽しいまち」を目指し、空地のリノベーション(にぎわい横丁)、空き家(古民家)のリノベーション、人材発掘を目指している。

都市構造再編集中支援事業の計画 ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

都市機能配置の考え方

・市街地への居住誘導を進め一定の人口維持を図るとともに、市街地における都市機能誘導施設の生活サービス施設立地存続のための施策を行い、サービスを維持・確保、子育て環境の充実、まちの資源をつなぎ魅力を向上を図る。
・郊外部については、地域のコミュニティを維持する施設の確保や、市街地内の生活サービス施設への移動手段となる公共交通の強化を図る。
・関市立地適正化計画に基づく将来都市像の実現に向け、歩いて楽しい空間、魅力ある店舗、日常的に住民同士が交流できる広場の充実などを推進し、都市の拠点として市内各所から公共交通で利用しやすい交通結節機能の充実を図る。

都市再生整備計画の目標を達成するうえで必要な誘導施設の考え方

・中心市街地の空き店舗や低未利用地の活用、日常生活を支える魅力的な店舗誘導などを目的とした関連事業のにぎわい横丁創出や古民家活用を本事業計画の向上支援とする。

都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
施設利用者数	人／年	歩行者ネットワーク周辺の観光施設年間利用者数	回遊性の向上による中心拠点の賑わい創出を、歩行者ネットワーク周辺の観光施設への入場者数の変化で評価する。	2,124	令和元年度	2,664	令和7年度
健康づくりに対する満足度	5段階評価	まちづくりアンケートにおける「ウォーキングなど健康づくりがしやすいか」に対する評価の平均	関川や安桜山などの自然資源を活かした健康増進機会の充実を、アンケートにおける「ウォーキングなど健康づくりがしやすいか」に関する設問の5段階評価の平均値の変化で評価する。	3.06	令和元年度	3.31	令和7年度
安全・安心に対する満足度	5段階評価	まちづくりアンケートにおける「楽しく安全にまちを歩けるか」に対する評価の平均	まち中を楽しく安全に歩ける歩行空間の創出を、アンケートにおける「楽しく安全にまちを歩けるか」に関する設問の5段階評価の平均値の変化で評価する。	3.01	令和元年度	3.24	令和7年度

整備方針等

様式（1）-③

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
整備方針1：回遊性の向上による中心拠点の賑わい創出 ・まち中に点在する商店街、刃物ミュージアム、関善光寺周辺、関駅や文化会館、関川と桜並木などの拠点的な施設をつなぐ経路を遊歩道として整備します。	（基幹事業） ・高質空間形成施設（緑化施設等）（遊歩道） （関連事業） ・にぎわい横丁創出事業 ・古民家改修事業
整備方針2：関川や安桜山などの自然資源を活かした健康増進機会の充実 ・遊歩道の整備により、関川や安桜山周辺の四季折々の自然や歴史に身近に触れ合え、散策やジョギングを通じて健康づくりがしやすいまちにします。 ・関川沿いの小規模な市の遊休地を有効活用し、多目的に利用できる広場整備を行います。	（基幹事業） ・高質空間形成施設（緑化施設等）（遊歩道） ・地域生活基盤施設（ふれあい広場の整備）
整備方針3：まち中を楽しく安全に歩ける歩行空間の創出 ・遊歩道の整備により、安全・快適で美しく、歩きたくなる歩行空間を整備します。 ・関川に架かる経年劣化した橋の高欄等を修景し、機能回復と美観向上を図ることにより、歩きたくなる橋上空間にします。	（基幹事業） ・高質空間形成施設（緑化施設等）（遊歩道） （提案事業） ・地域創造支援事業（防犯灯）

その他

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項（都市構造再編集中支援事業）

様式（1）-④-1

交付対象事業費	353	交付限度額	176.5	国費率	0.5

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比 B／C
道路															
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		ふれあい広場	関市	直	595㎡	R3	R4	R3	R4	60.0	60.0	60.0		60.0	
高質空間形成施設		遊歩道	関市	直	L=2,400m	R3	R7	R3	R7	258.0	258.0	258.0		258.0	
高次都市施設	地域交流センター														
	観光交流センター														
	まちおこしセンター														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										318	318	318	0	318	－ …A

統合したB／Cを記入してください

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業	街灯・防犯灯施設	－	関市	直	N=73基	R5	R7	R5	R7	35.0	35.0	35.0		35.0
事業活用調査		ー												
		ー												
まちづくり活動推進事業														
合計										35.0	35.0	35.0	0.0	35.0 …B
													合計(A+B)	353.0

（参考）都市構造再編集中支援事業関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに〇）直轄	補助	地方単独	民間単独	事業期間 開始年度	終了年度	全体事業費
合計											0

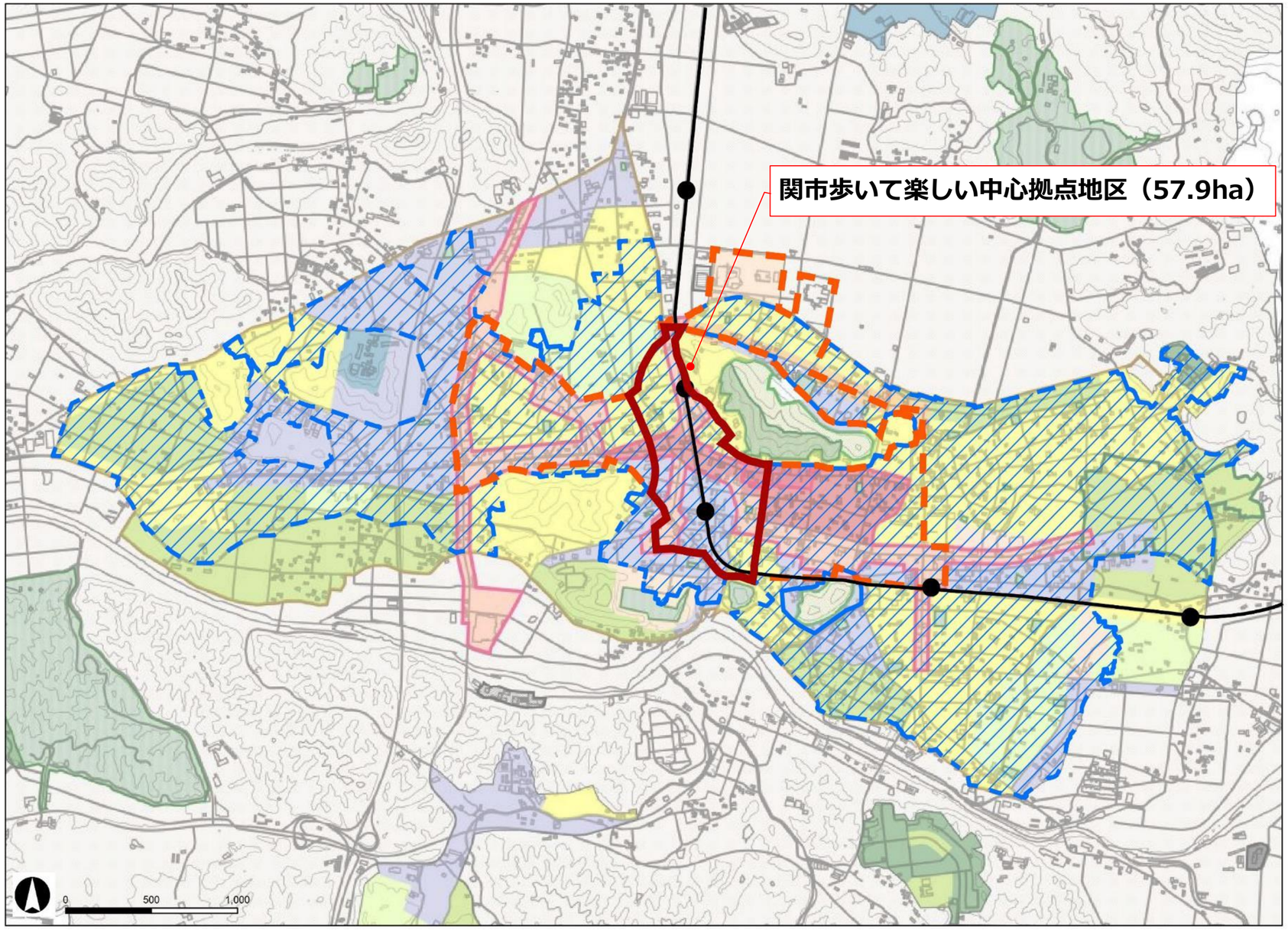
（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに〇）直轄	補助	地方単独	民間単独	事業期間 開始年度	終了年度	全体事業費
にぎわい横丁創出事業	本町通り商店街	関市	関市	1箇所			〇		R2	R4	70.0
古民家改修事業	本町通り商店街	関市	国土交通省	1棟		〇			R2	R4	55.0
合計											125.0

都市再生整備計画の区域

様式（1）-⑥

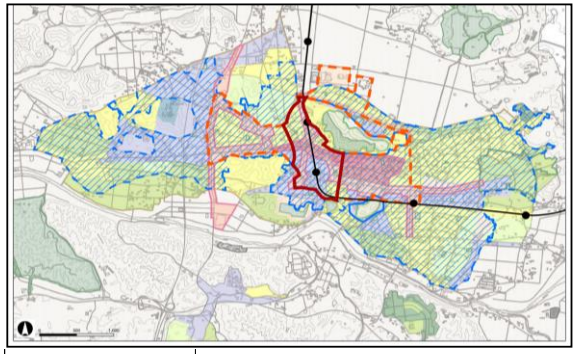
関市歩いて楽しい中心拠点地区	面積	57.9 ha	区域	西本郷通一丁目、桜本町一～二丁目、東桜町、元重町、西日吉町、坂下町、川間町、西木戸町、若宮町、栄町一丁目、本町三～八丁目、貴船町、河合町、吐月町、白川町、千年町一～三丁目、平和通三～七丁目、日ノ出町一～二丁目、十軒町、鍛冶町、金屋町、常盤町、西春日町、古屋敷町、寺内町、桜木町



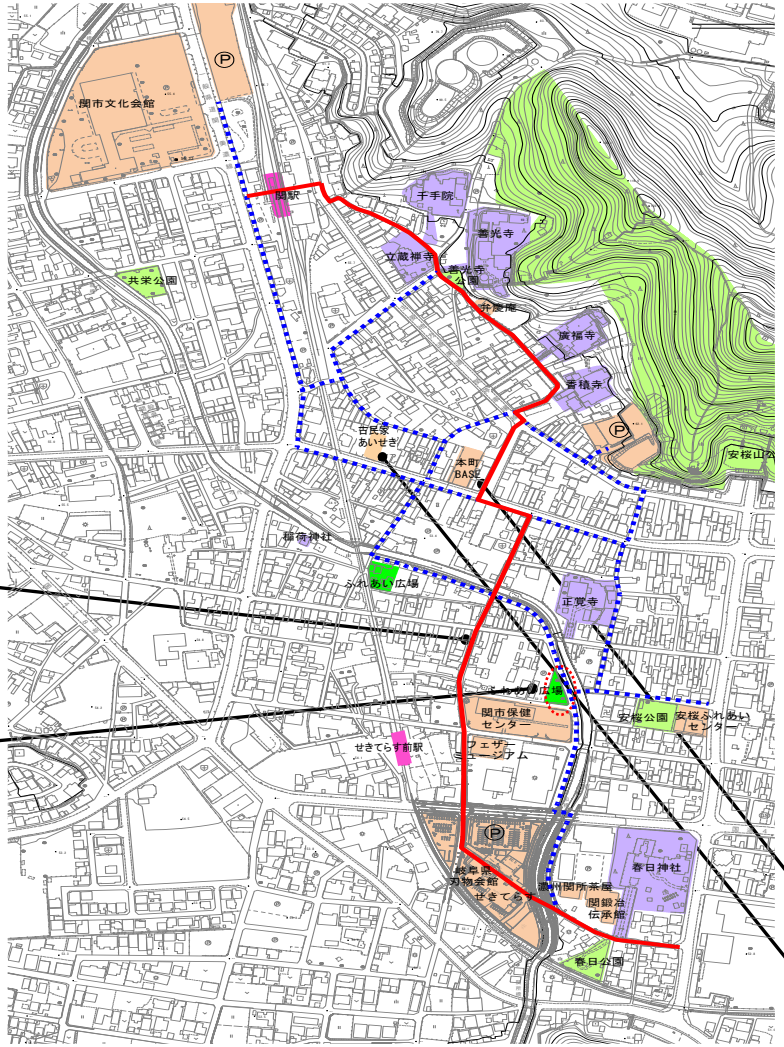
関市歩いて楽しい中心拠点地区（岐阜県関市）整備方針概要図

目標	『歴史、文化、緑を巡る、歩いて楽しい空間づくり』 目標1　回遊性の向上による中心拠点の賑わい創出 目標2　関川や安桜山などの自然資源を活かした健康増進機会の充実 目標3　まち中を楽しく安全に歩ける歩行空間の創出

代表的な指標						
施設利用者数	（人）	2,124人	（令和元年度）	→	2,664人	（令和7年度）
健康づくりに対する満足度	（5段階評価）	3.06	（令和元年度）	→	3.31	（令和7年度）
安全・安心に対する満足度	（5段階評価）	3.01	（令和元年度）	→	3.24	（令和7年度）



エリア
都市機能誘導区域
居住誘導区域



遊歩道　メイン　サブ
ふれあい広場

詳細設計(高質空間形成施設・地域生活基盤施設)

遊歩道(高質空間形成施設)

街灯・防犯灯(地域創造支援事業)

ふれあい広場 (地域生活基盤施設)

にぎわい横丁創出事業(関連事業)

古民家改修事業(関連事業)

凡　例

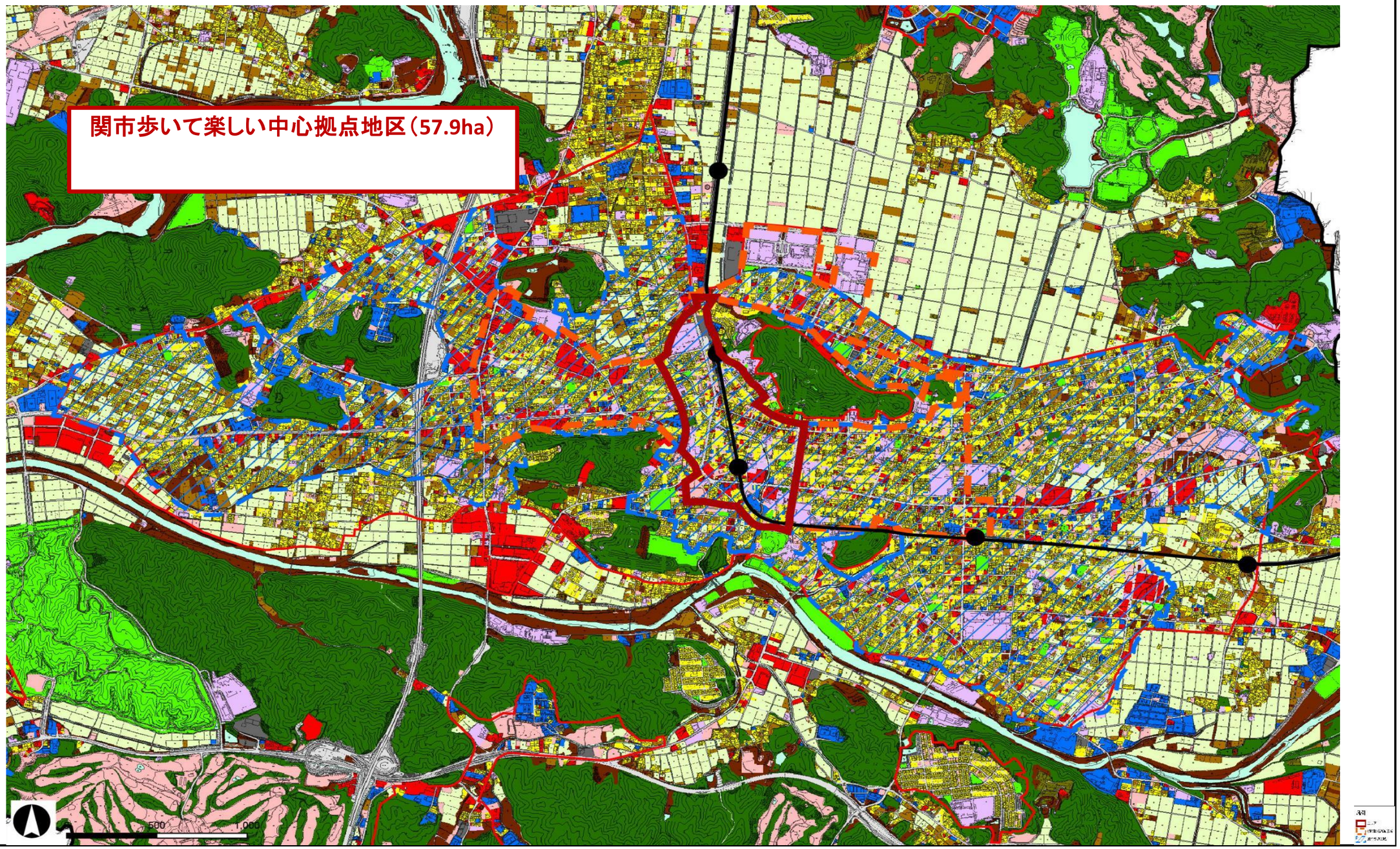
- 基幹事業
- 提案事業
- 関連事業

都市再生整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

関市歩いて楽しい中心拠点地区 （岐阜県関市）

関市歩いて楽しい中心拠点地区 （岐阜県関市） 現況図



交付限度額算定表（その1）

関市歩いて楽しい中心拠点地区 （岐阜県関市）様式（2）-③

各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額の合計（X）	176.5	百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額（Y）	17,891.0	百万円	X≦Yゆえ、 本計画における交付限度額	176.5	百万円

規則第16条第1項に基づく限度額算定

Au　260,550 ㎡

公共施設の上限整備水準

区域面積（㎡）			579,000
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合		区域の面積が10ha未満の地区	0.50
	○	最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.45
		その他の地域	0.40

Cl　205,900 円/㎡

単位面積あたりの標準的な用地費

標準地点数	1
公示価格の平均値（円/㎡）	47,500

単位面積あたりの標準的な補償費

当該区域内の戸数密度（戸/㎡）	0.001
標準補償費（円/戸）	44,000,000

Cf　23,000 円/㎡

控除額　0 百万円

まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設

施設名（事業名）	面積（㎡）	国庫補助事業費等（百万円）
合計	0	0

Ap　104220 ㎡

公共施設の現況整備水準

○ 整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定

推定現況整備水準(小数第2位まで)	0.18
推定公共施設面積（㎡）	104220

個別公共施設の積み上げ

	面積（㎡）	割合
道路		–
公園		–
広場		–
緑地		–
公共施設合計	0	0

Cnを考慮しない場合の交付限度額（Y1）	17891 百万円

ΣCn　0 円

下水道　0 円

区域面積（㎡）	579,000
うち現況の供用済み区域面積（㎡）	0
標準整備費（円/㎡）	3,600

地域交流センター等の公益施設（建築物）　0 円

上限床面積（㎡）	9,400
標準整備費（円/㎡）	427,500

調整池　0 円

調整池の容積（m³）	0
標準整備費（円/m³）	140,000

河川　0 円

河川整備延長（m）	0
標準整備費（円/m）	3,700,000

住宅施設　0 円

建設予定戸数（戸）		超高層	0
		一般	0
		合計	0
標準整備費（円/戸）		超高層	一般
	北海道特別地区	41,310,000	33,500,000
	北海道一般地区	38,190,000	30,990,000
	特別地区	49,120,000	35,690,000
	大都市地区	37,170,000	30,180,000
	多雪寒冷地区	41,510,000	32,370,000
	奄美地区	39,520,000	35,640,000
	沖縄地区	30,280,000	30,280,000
	一般地区	33,700,000	28,640,000

市街地再開発事業による施設建築物　0 円

施設建築物の延べ面積（㎡）	0
標準共同施設整備費（円/㎡）	132,000

電線共同溝等　0 円

電線共同溝等延長（m）	0
標準整備費（円/m）	680,000

人工地盤　0 円

人工地盤の延べ面積（㎡）	0
標準整備費（円/㎡）	5,300,000

協議して額を定める大規模構造物等　0 円

大規模構造物等	協議状況	整備費（円）

Cnを考慮した場合の交付限度額（Y2）	17891 百万円

各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額（活用する交付金の欄のみご記載ください。）

＜都市構造再編集中支援事業＞

交付限度額(X1)	176.5	百万円

＜都市再生整備計画事業＞

交付限度額(X2)		百万円

＜まちなかウォーカブル推進事業＞

交付限度額(X3)		百万円

交付限度額算定表（その2）（都市構造再編集中支援事業）

関市歩いて楽しい中心拠点地区　（岐阜県関市）　　様式（2）-④-1

交付要綱に掲げる式による限度額算定（詳細）

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。（百万円単位）　　単位：百万円

○交付対象事業費（*必ず入力*）　（百万円）　　（百万円）

＜都市機能誘導区域内＞

交付対象事業費	基幹事業合計（A）	318.000	（事業費）	提案事業枠2割拡充の適用	
	提案事業合計（B）	35.000	（事業費）		↑適用がある場合、○を選択
	合計(A+B)	353.000	（事業費）	都市機能誘導区域面積割合が50%以上の場合	
					↑該当する場合、○を選択

※都市機能誘導区域面積割合：都市機能誘導区域の面積の市街化区域等（市街化区域又は非線引き用途地域）の面積に占める割合。

＜都市機能誘導区域外＞

交付対象事業費	基幹事業合計（C）		（事業費）	（10/10×（A+B））＋（9/10×（C＋D））（α1） ※都市機能誘導区域面積割合が50%以上の場合： （9/10×（A+B））＋（9/10×（C＋D））	353.000	①
	提案事業合計（D）		（事業費）	（10/9×（A＋C））（α2） ※提案事業2割拡充を適用する場合： （10/8×（A＋C））	353.333	②
	合計(C+D)	0.000	（事業費）	交付要綱に基づく交付限度額（上記①、②の小さい方×	176.500	③（国費）
				国費率（③÷(A＋B＋C＋D))	0.500	④（国費率）

↑当初から都市構造再編集中支援事業の場合の交付限度額及び国費率
（都市再生整備計画から都市構造再編集中支援事業に移行する場合は以下へ進む）

↓以降は都市再生整備計画事業から都市構造再編集中支援事業へ移行する地区の場合

（移行前の都市再生整備計画に係る交付限度額）

○交付対象事業費（*必ず入力*）　（百万円）　　（百万円）

交付対象事業費	基幹事業合計（A）		A	（事業費）	1）式で求まる額（4/10*(A+B)）	0.000	⑤（国費）
	提案事業合計（B）		B	（事業費）	2）式で求まる額（5/9*A）	0.000	⑥（国費）
	合計(A+B)	0.000		（事業費）	上記⑤、⑥の小さい方	0.000	⑦（国費）
	提案事業割合(B/(A+B))	#DIV/0!			国費率（⑦÷(A+B)）	#DIV/0!	⑧（国費率）

○拡充の有無

以下の3つの拡充のうち、いずれかの拡充がある場合は、該当する欄に○を記入し、事業費等を入力。

・3）式の適用〔提案事業2割拡充〕		（選択）	3）式で求まる額（5/8*A）	0.000 ⑨（国費）
・平成20年度二次補正予算の執行		（選択）	3)式の適用後（適用がある場合は3式反映）	0.000 ⑩（国費）
・4）式の適用〔都市再生緊急整備地域等の45%拡充〕		（選択）	3）式適用後の国費率（⑩÷(A+B)）	#DIV/0! ⑪（国費率）

○拡充がある場合の事業費等

平成20年度二次補正の執行がある場合及び4）式の適用がある場合は、以下に事業費等を入力。

平成20年度二次補正の執行がある場合	防災対象事業（A’）		A’	（事業費）	⑦をA’に置き換えた額（A⇒(A−A’)+9/8*A’）	0.000 ⑫（国費）
	補正予算の執行額			（国費）	執行額を足した額	0.000 ⑬（国費）
					補正適用後（上記⑫、⑬の小さい方）	0.000 ⑭（国費）
					補正適用後の国費率（⑭÷(A+B)）	#DIV/0! ⑮（国費率）

4）式の適用を受ける場合	計画の認定等の年度末までの執行事業費（F）		F	（事業費）	適用前の国費率（⑩÷(A+B)）	#DIV/0! ⑯（国費率）
	適用対象となる交付対象事業費(A″+B″)	0.000		（事業費）		
	適用対象となる基幹事業合計(A″)		A″	（事業費）	適用対象事業費から求まる限度額	0.000 ⑰（国費）
	適用対象となる提案事業合計(B″)		B″	（事業費）	適用後の国費率（⑰÷(A″+B″)）	#DIV/0! ⑱（国費率）
	適用対象事業のうち翌年度以降の執行事業費（H）		H	（事業費）	4）式適用後の限度額（⑯×F+⑱×H）	#DIV/0! ⑲（国費）

※4）式の適用を受ける場合で、経過措置を適用しない場合（H21以降新規地区）は、
Fの欄を記入せず、A″、B″を記入し、A″=A、B″=B、H=A″+B″=A+Bとなる。

⇓

都市構造再編集中支援事業へ移行前の交付限度額	0.000 ⑳（国費）

年次計画（都市構造再編集中支援事業）

様式（2）-⑤-1

（事業費：百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	交付対象事業費	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
道路									
道路									
公園									
公園（地方都市リノベーション事業）									
古都及び緑地保全事業									
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設		ふれあい広場	関市	60.0	5.0	55.0			
高質空間形成施設		遊歩道	関市	258.0	43.0	14.0	90.0	59.0	52.0
高質空間形成施設（歩行支援施設・障害者支援施設）									
高次都市施設(地域交流センター)									
高次都市施設(観光交流センター)									
高次都市施設(観光交流センター)									
地方都市リノベーション推進施設（教育文化施設）									
生活拠点施設（地域交流センター）									
既存建造物活用事業									
既存建造物活用事業（地方都市リノベーション推進施設）									
土地区画整理事業									
市街地再開発事業									
住宅街区整備事業									
地区再開発事業									
バリアフリー環境整備促進事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型								
	沿道等整備型								
	密集住宅市街地整備型								
	耐震改修促進型								
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									
計				318.0	48.0	69.0	90.0	59.0	52.0

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	交付対象事業費	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
地域創造支援事業	街灯・防犯灯施設		関市	35.0	0.0	0.0	22.0	6.0	7.0
事業活用調査									
まちづくり活動推進事業									
計				35.0	0.0	0.0	22.0	6.0	7.0
合計				353.0	48.0	69.0	112.0	65.0	59.0
累計進捗率（%）					13.6%	33.1%	64.9%	83.3%	100.0%

（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	交付対象事業費	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
にぎわい横丁創出事業	本町通り商店街	関市	70.0	70.0				
古民家改修事業	本町通り商店街	関市	55.0	55.0				
合計			125.0	125.0	0.0	0.0	0.0	0.0
累計進捗率（%）				100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

地域生活基盤施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	概要 (面積、幅員、 延長、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳				備考
					設計費	用地費	施設整備費		
								うち購入費	
緑地								－	
広場1	ふれあい広場	関市	面積595m2	60.0	5.0	0.0	55.0	－	
駐車場									
自転車駐車場									
荷物共同集配施設									
公開空地								－	
情報板								－	
地域防災施設	施設種別:								
人工地盤								－	
合計	－	－	－	60.0	5.0	0.0	55.0		

関市歩いて楽しい中心拠点地区（岐阜県関市）地域生活基盤施設（ふれあい広場）

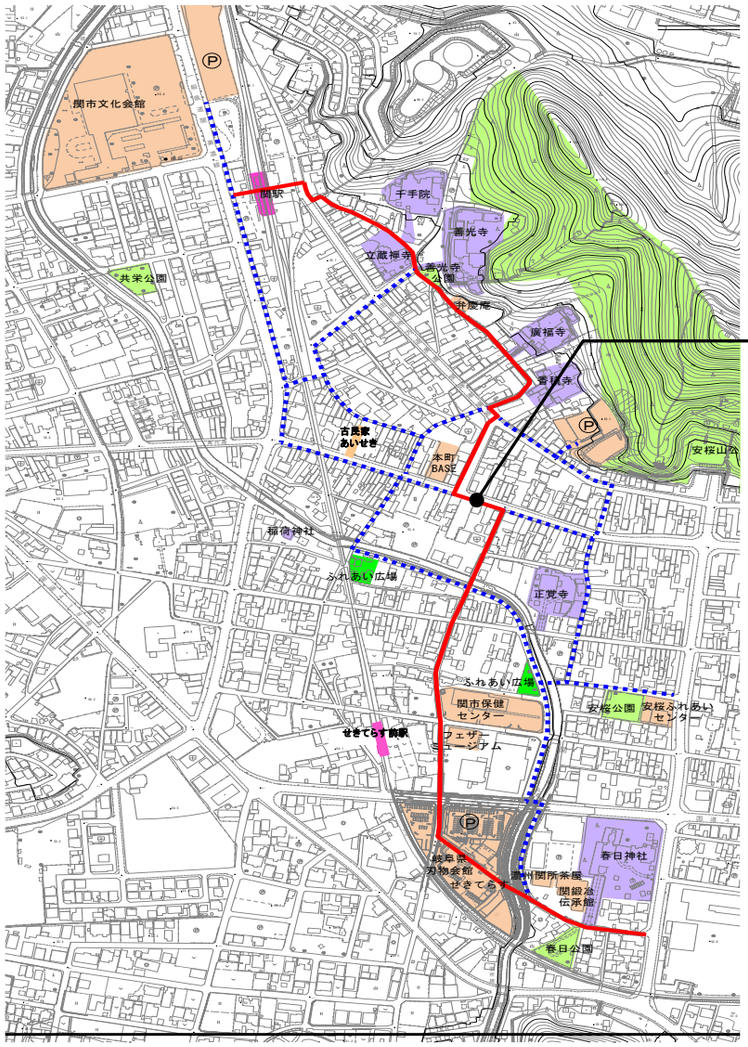
ふれあい広場　整備費：63百万　A＝595㎡
土工　張芝工　四阿設置　木製デッキ　排水工　植栽設置・撤去工

高質空間形成施設

単位：百万円

交付対象施設	施設名	事業主体	概要 （箇所数、規模等）	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費	
緑化施設等（植栽・緑化施設、せせらぎ・カスケード、カラー舗装・石畳、照明施設、給電・給排水施設、ストリートファニチャー・モニュメント、土塁、堀跡等）	遊歩道	関市	延長約2,400m	258.0	9.0	0.0	249.0	遊歩道： 自然色などの洗い出し舗装やカラー舗装を取り入れ、景観や現在のまちなみの雰囲気を活かした遊歩道整備を実施する。 歩道幅歩道空間の整備や照明施設を設置することで、歩いて周遊を促す導線創り。 景観に配慮した転落防止等の設置。
電線類地下埋設施設								
電柱電線類移設								
地域冷暖房施設						－	－	
歩行支援施設、障害者誘導施設等								
情報化基盤施設								
合計	－	－	－	258.0	9.0	0.0	249.0	

関市歩いて楽しい中心拠点地区（岐阜県関市）高質空間形成施設（遊歩道）



遊歩道

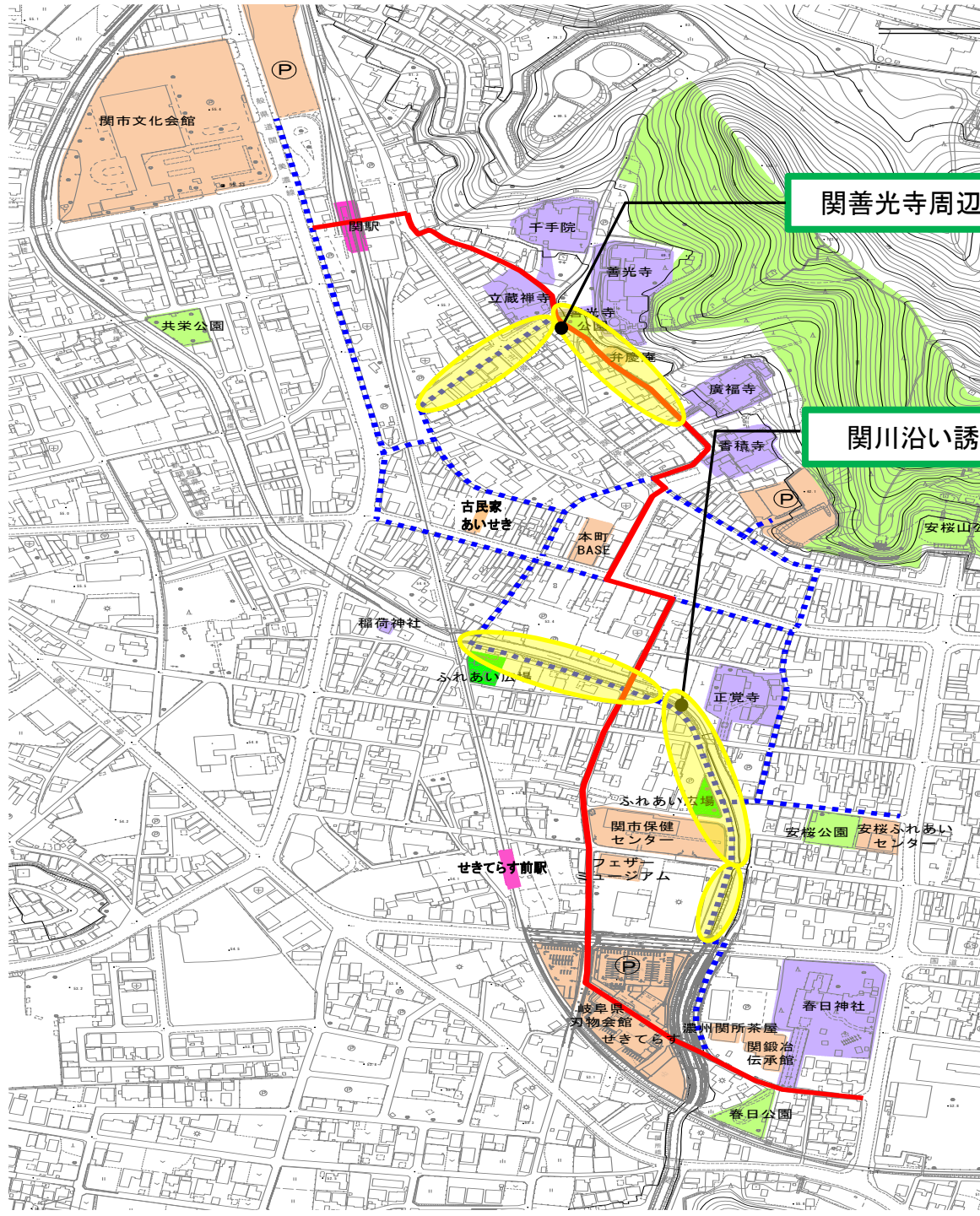
遊歩道：
自然色などの洗い出し舗装やカラー舗装を取り入れ、景観や現在のまちなみの雰囲気を活かした遊歩道整備を実施する。

事業活用調査・まちづくり活動推進事業・地域創造支援事業

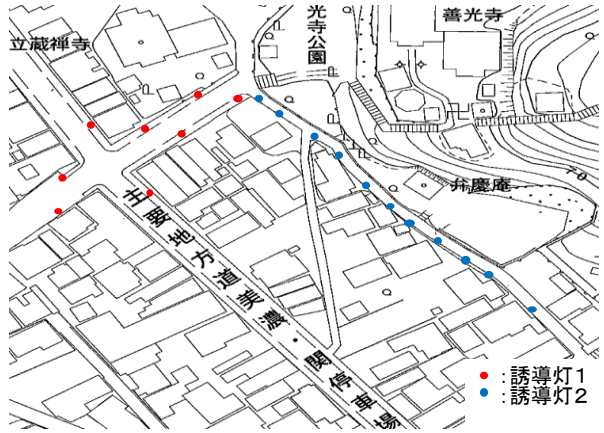
（単位：百万円）

事業名	事業概要	事業主体	規模	交付期間内事業期間		交付期間内事業費					事業費の主な使途概要	その他
				開始年度	完了年度		うち調査費	うち用地費	うち整備費	うち購入費		
◆地域創造支援事業 街灯・防犯灯設置	遊歩道沿いの防犯灯、街路灯、誘導灯などを設置し、安全安心な空間づくりを実施する。	関市	N=73基	R5	R7	35.0			35.0		関川沿い誘導照明：N=54基　関善光寺周辺誘導照明：N=19基	

変更後


関善光寺周辺誘導灯　N=19基
関川沿い誘導照明　N=54基
関市文化会館
関駅
千手院
善光寺
立蔵禅寺
共栄公園
弁慶寺
廣福寺
香積寺
古民家
あいせき
本町
BASE
安桜山公
稲荷神社
ふれあいパム
正覚寺
ふれあいな場
関市保健
センター
安桜公園
安桜ふれあい
センター
せきてらす前駅
フェザー
ミュージアム
岐阜県
刃物会館
せきてらす
濃州関所茶屋
関鍛冶
伝承館
春日神社
春日公園

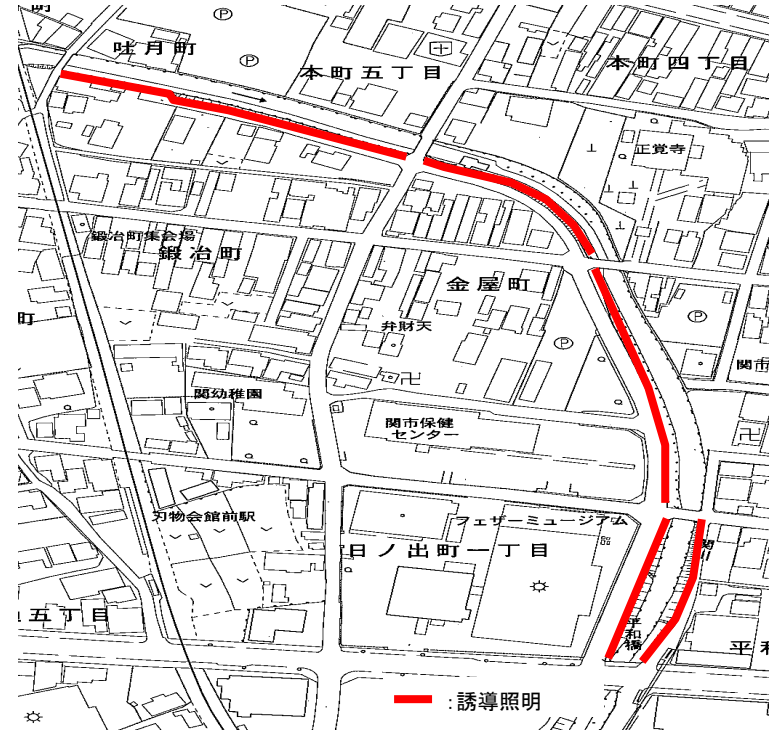
関善光寺周辺誘導灯



誘導灯1

誘導灯2

関川沿い誘導照明



誘導照明